

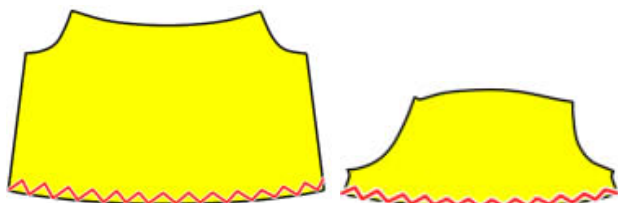


布の印のつけ方や
接着芯の貼り方は
縫う前の下準備で
詳しく説明しているよ
まだ見たことがない
人は先に見てね!

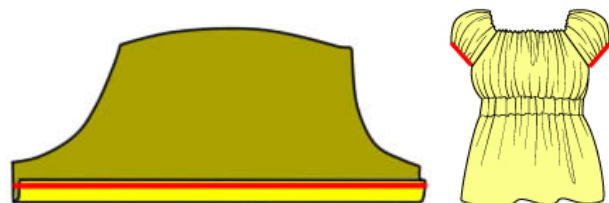
→ 縫う前の下準備

■ 表 ■ 裏

型紙に指定された場所の印を必ず写してください。
縫い合わせに必要なとても重要な印です

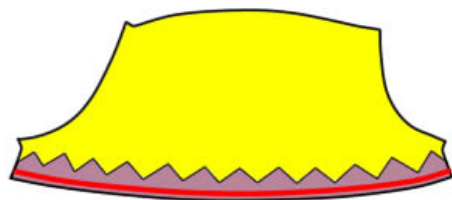


身頃(胴体部分)のすそとそで口にほつれ止めをしてください。



そで口にギャザーやフリルなどをつけない場合。

そでの縫い代をアイロンで折って、縫い代から5mmの所を縫ってください。



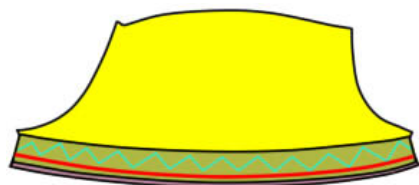
そでにギャザーをいれる場合

フリルとそでを表同士が内側になるように重ねてください。

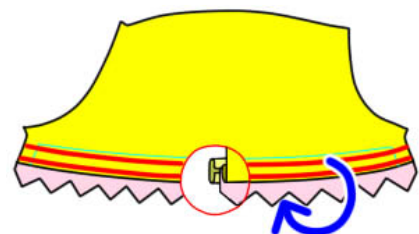
そでの縫い代を縫ってください。
ゴムで縮めるのでギャザーの入っていないタイプのフリルやレースをつけてください。

フリルをつけない場合はここは飛ばしてください

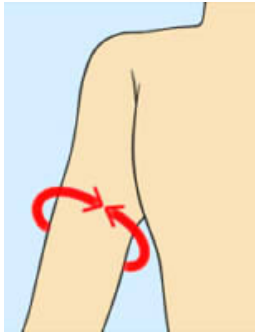
てください



バイアステープを裏を上にして重ねて縫ってください。



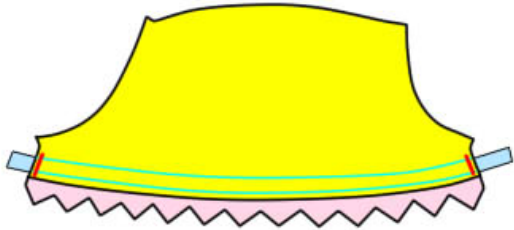
バイアステープを裏に折ってください。
バイアスの上下2mmの所を縫ってください。



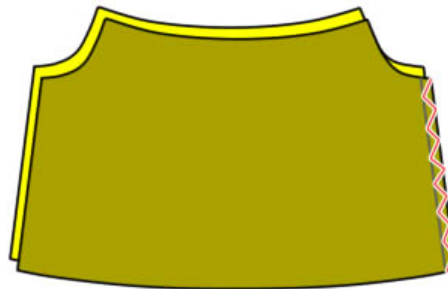
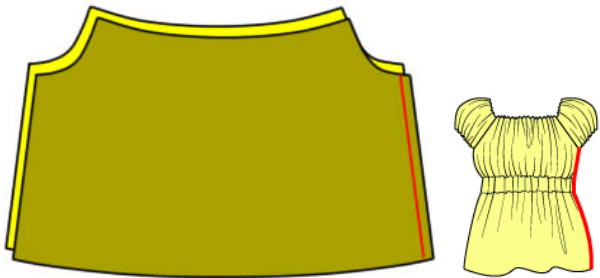
作りたい人のそでをはかってください。
巻きつけてきつくない程度の長さ。



5cm長くゴムを切る。

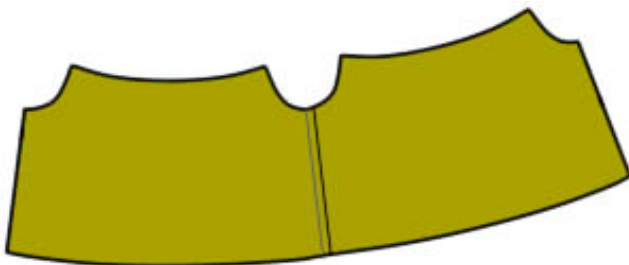


ゴムをギリギリにすると縫いにくいので最初を2cm出した状態でゴムを中に入れて端を縫ってください。
反対側からゴムを出し3cm出して端を縫ってください。
はみ出したゴムは切り落としてください。

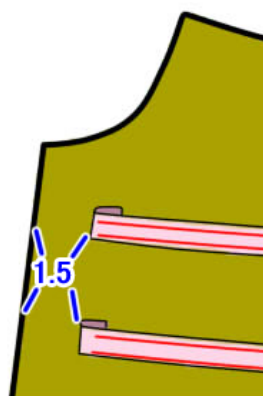
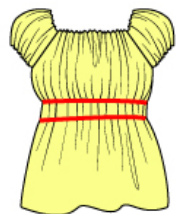
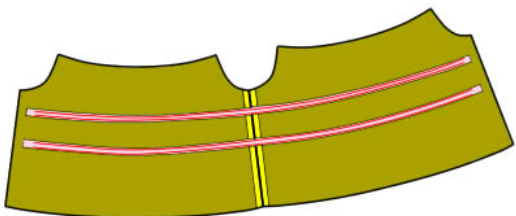


片方の脇を縫ってくだ

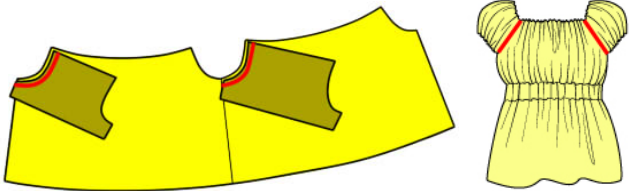
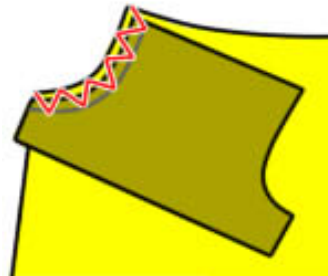
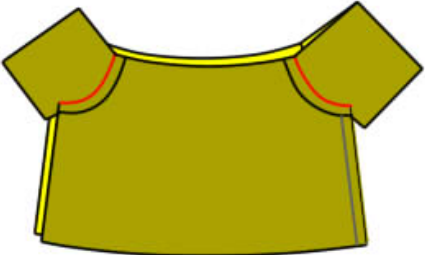

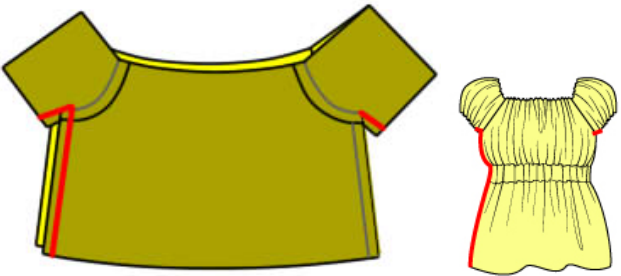
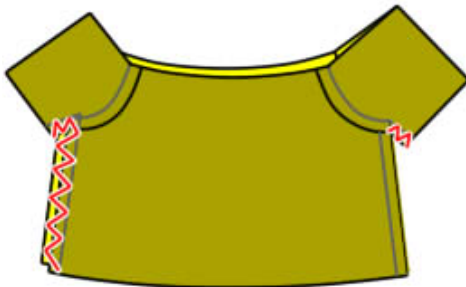

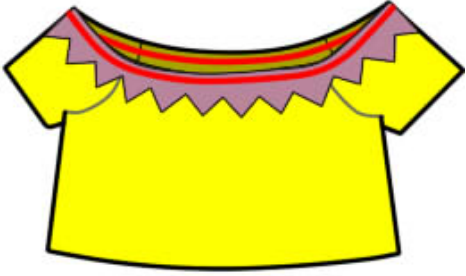
さい。
ほつれ止めをしてください。



裏に返して縫い代を後身頃に折ってください

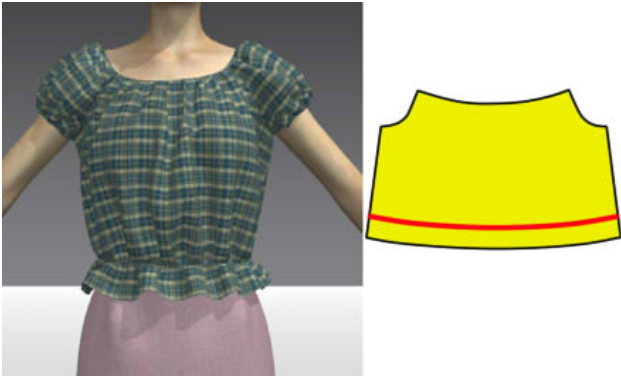


裏にバイアステープを縫い付けてください。
両端を1.5cmの所で折って下さい。
慣れていない人は3~5cmの大きな縫い目で良いので上下5mmの所を仕付け糸で手縫いして下さい。
ミシンで上下の端から2mm位の所を縫ってください。
バイアステープの位置はお好みの高さに変えてください。
また数もお好みで増減してください。

	 <p>表を上にした身頃にそでを裏を上にして縫いつけてください。 ほつれ止めをしてください。</p>
	 <p>反対側もそでをつけてください。 ほつれ止めをしてください。</p>
	 <p>そでと脇を縫ってください。 縫い代は身頃側へ折ってください。 反対のそででは先に脇を縫っているの のでそでだけ縫ってください</p>
	<p>スソをアイロンで折って縫い代の端から5mmの所を縫ってください。</p>
	<p>襟首にフリルやレースをつける場合は裏が上になるように重ねて縫ってください。</p>

	<p>バイアステープを裏を上にして重ねて縫ってください。 端は下になる側を1cm折って、上を重ねると端が見えません。</p> 
	<p>バイアステープを裏に折ってください。 バイアステープの上下2mmの所を縫ってください。 目立たない所を1.5cm縫わずにあけておいてください。 ここからゴムを入れてください</p> 
	<p>胴にもゴムを入れて下さい。 ゴムの長さは直接胴にゴムを巻いて縫い代なしギリギリの長さか、それより短い長さで切ってください。 紐を通して裏表逆に試着してゴムの長さを好みの強さにして端をつないでください。 端は結んでも縫っても構いません。</p>
	<p>ゴムを入れるバイアスの位置を変えるとこんな感じにかわります 型紙どおり</p>

すそのほうのみ



型紙のすそに平行に紙を足して作るとこうなります。

左がオリジナル。

中央がすそに30cm足した場合

右が50cm足した場合

すそに紙を足すだけでこのように簡単にデザインをかえることができます。

必要な材料

表生地 ゴム(いわゆるパンツのゴム・7~8mm前後) お好みでレースやフリル

オススメの生地

ダブルガーゼ 柔らかくやさしげな風合いの素材

目が粗く引っかかりやすいので針は細めのものにしてください。

シーチング やわらかく、薄い生地

色柄も多けどこの生地やさんでも手に入りやすいがシワになりやすい。

ブロードシーチングよりは張りのある薄い生地、よくハンカチやえりのあるシャツに使われている。

シーチングよりはしわになりにくいですが綿100%の場合はポリエステルに比べるとしわになりやすい

これも色数が多い

TCブロード Tはポリエステルという意味で、綿とポリエステルで出来た生地

綿%よりしわになりにくいです

シーチングやブロードは商品によってとても色落ちが激しいものがあるので必ず切る前に端を切って水につけて色落ちしないか確認してください